



交通安全茶屋開設

交通マナー向上と事故防止呼び掛け

8月19日、今庄総合事務所前駐車場で、越前交通安全協会南越前町支部今庄分会の会員や岩永今庄駐在所長、町交通指導員ら約20名が参加し、交通安全茶屋を開きました。

駐在所長と交通指導員が、国道365号を走行中の車を駐車場内に誘導。会員らが「安全運転を心掛けましょう」「シートベルトの着用を忘れずに」などと交通マナー向上と事故防止を呼び掛け、安全運転啓発用パンフレットやうちわ、冷たい飲み物などの粗品を手渡しました。



人権教室

みんな仲良し

8月21日、河野保育園で、人権教室が行われました。これは、思いやりの大切さを伝えようと、武生人権擁護委員協議会南越前地区委員会が開いたものです。

教室では、委員会のメンバーが園児らにも分かりやすいようにと、紙芝居「ぐらぐらもりのおぼけ」を使って説明。園児らは笑いながらも、時折真剣な表情で見入っていました。紙芝居の後には、人権イメージキャラクターの「人KENまもる君と人KENあゆみちゃん」のぬり絵に挑戦。教室の最後に、「お友達と仲良く遊びます!」と元気な声で約束しました。



山海里消防フェスティバル
さあ、体験から学びよう!

9月2日、南消防署で、山海里消防フェスティバルが開かれ大勢の家族連れらでにぎわいました。これは、普段あまり接する機会がない消防署や消防車などを広く開放し、地域の皆さんに楽しみながら防火や防災の意識を高めてもらうと開かれたものです。

会場には、水消火器体験コーナーや煙体験コーナー、高さ7mの壁をロープで上がる登山体験などさまざまな体験コーナーが設けられ、火災の怖さや消防士の仕事ぶりを学びました。また、県防災ヘリコプターによる救助訓練の実演と展示も行われ、その迫力に圧倒されていました。



南条文化会館自主事業公演
荒牧陽子スペシャルライブ!

9月7日、南条文化会館で、ものまねシンガー荒牧陽子さんによるスペシャルライブが開かれました。この日は、県内初のワンマンライブということもあり、町内外の子どもから大人まで約600人が詰め掛けました。

坂本冬美やレディー・ガガ、浜崎あゆみなどお馴染みの歌手の曲が披露されると、会場からは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。また、普段テレビでは見られない練習中のものまねやテレビでの裏話も披露。観客席に下りてのステージも繰り広げられ、会場は熱狂の渦に包まれました。



今庄地区敬老会 ついでに米寿や七五寿

9月14日、宅良体育館で今庄地区敬老会が開かれ、75歳以上の方約320人が参加しました。式典では、この日訪れた米寿の方6人と金婚のご夫婦2組にお祝いの品を贈呈。川野町長から「いつまでもお元気で」「これからも仲良く暮らしてください」とのお祝いの言葉に、参加者からは大きな拍手が送られました。式典後の祝宴では、今庄地区文化協議会による大正琴や舞踊、テレビで活躍中のマロン陵さんによるものまね歌謡ショーなどが披露され、手拍子を打って楽しむ姿が見られました。また、おいしいお弁当や気の合う仲間との歓談など楽しい時間を過ごしました。



第40回南条郡小学校陸上記録会 スポーツを通じて交流

9月12日、今庄小学校グラウンドを会場に、第40回南条郡小学校陸上記録会が行われました。これは、走・跳・投の基本的な技能の習得と児童相互の親睦を図る目的で毎年行われており、町内4つの小学校から、5・6年生206人が参加しました。

開会式では、今庄小学校6年上山諒太くん(栄)が「小学校生活の最高の思い出になるよう最後まであきらめずに競技します」と力強く宣誓。100m全員走から競技がスタートし、走り幅跳びや持久走、80mハードルなど7種目が行われました。参加した児童は自己記録を更新しようと最後まで全力を尽くしました。



七福神祭り

七難即滅、七福即生

9月17日、凶作や疫病に見舞われた村を救うため始まったとされる七福神祭りが南条地区妙泰寺(西大道)で行われました。

七難を避け七福を授かるといわれるこの祭りは230年以上続く伝統行事で、妙泰寺七福神保存会を中心に毎年敬老の日に行われているものです。露払いの先導に続き、色鮮やかな衣装をまとった七福神が境内に登場。大黒天や恵比寿、布袋などが姿を現すと楽しげな雰囲気包まれ、福を授かろうとふれあう家族連れの姿が見られました。本堂で笛や太鼓に合わせゆったりとした奉納踊りを舞った後、山上の七面堂に御神体を納めました。



街道浪漫今庄宿2012

風情漂う宿場町

9月16日、北国街道の宿場町として栄えた今庄宿を再現する街道浪漫今庄宿2012が、JR今庄駅周辺で開かれ、大勢の家族連れらでにぎわいました。街道沿いには、茶めしや地酒など約40の食事処・土産処が軒を連ね、訪れた人たちは、昔ながらの風情が残る町並みを見物しながら今庄自慢の特産品を買い求め、ふるさとの味を堪能しました。

また、今庄羽根曾踊りや今庄首頭、夜叉ヶ池の伝説をテーマにした恒例の蛇踊りが披露されたほか、昭和会館では松尾芭蕉が今庄を旅した時のことを描いた紙芝居や、小学生による絵画展が催され、宿場の交流を肌で感じる一日となりました。